

(別紙)

ごみボックス使用時の注意事項

□形状について

- ・上部投入口からのみの収集作業は困難なため、ごみボックスの前面が開く形状のものをご利用ください。
- ・上部のフタは90度以上開くことができ、手を添えておく必要がないなど、収集作業に際して支障のない形状のものをご利用ください。また、収集作業員の頭部の安全確保のため、上部の枠（もしくはポール等）の高さやフタの開放時の位置等にもご注意ください。

□管理について

- ・ごみボックス等の鍵をお預かりすることはできません。鍵付きのごみボックスを使用される場合は、必ず午前8時半までに鍵をあけておいてください。収集時に鍵がかかっていた場合、収集はできません。
- ・ごみボックスのフタは簡易な開閉のみ対応しますが、全域の収集効率に支障があると判断した場合など、元のとおり閉めることができない場合もあります。
- ・ごみ袋の状態に悪影響を与えないように、ごみボックス内、特に床面の水や泥状の汚れは放置せずに清掃等をお願いします。
- ・ごみボックスは使用后、速やかに片づけ、公道上などに放置しないでください。

□ごみ出しについて

- ・カラス対策の趣旨から、ごみボックスの利用は「燃やすごみ」のみです。
- ・「燃やすごみ」以外のカラス等に荒らされないごみは、ごみボックスは利用せずに家庭ごみステーションにお出してください。
- ・ごみボックスの前面が全開放されない形状の場合は、上部からごみ袋を引き上げる際に支障があるため、一定以上の大きさ（例として45リットル）の指定ごみ袋を使用してください。
- ・水切り不足や紙類等により重量のあるごみ袋は、持ち上げる際に支障があるため、ひとつのごみ袋の重さは、片手で持ち上げられる程度となるようにご協力ください。

※ごみボックスの中に明らかに「燃やすごみ」以外のごみが混在していると認められる場合、その中からの選別は全域の収集効率に支障があるため、啓発シールを貼付のうえ、全てのごみを残置することもあり得ますのでご注意ください。